

電気系保全実践技術

概要

生産システム保全の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けたF Aラインを想定した総合実習を通して、制御機器の保全技術、故障箇所の特特定からその対処方法及び自動生産ラインの運用・安全管理技術を習得します。

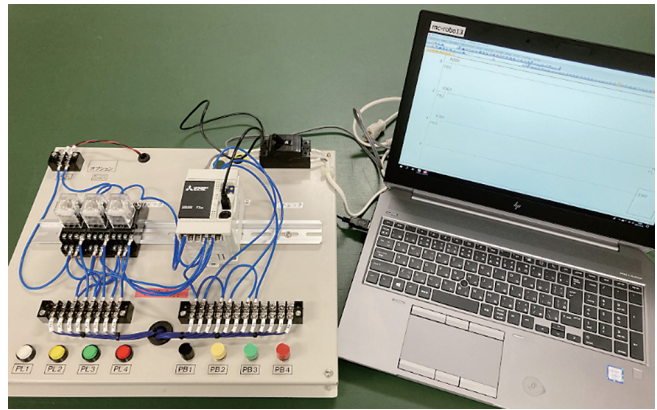
対象者

リレーシーケンスおよびP L Cの基礎知識のある方
保全業務に携わっている方

コース番号	日 程	時 間	日数	総時間	定 員	受講料(税込)
4D023	9/3(水)、9/4(木)	9:00~16:00	2日	12H	10人	8,500円
4D024	12/3(水)、12/4(木)					

内 容

1. コース概要及び留意事項
 - (1) コースの目的
 - (2) 専門的能力の現状確認
 - (3) 安全上の留意事項
2. シーケンス制御の概要
 - (1) リレーシーケンスの基礎知識
 - (2) P L C制御の基礎知識
3. 配線実習
 - (1) 配線作成作業
 - (2) P L Cと負荷機器の接続作業
4. P L Cによる回路設計実習
 - (1) タイムチャートの基礎知識
 - (2) プログラミング作業
 - (3) 仕様変更によるプログラム変更作業
5. 故障診断
 - (1) リレー、タイマの良否判定
 - (2) リレーシーケンス回路の修復作業
6. まとめ
 - (1) 質疑応答
 - (2) 講評・評価



電気保全教材

使用機器

PLC(三菱FX)、プログラミングツール(GX Works2)、負荷機器、工具、その他

使用テキスト

自作テキスト

受講者持参品

筆記用具、軽作業ができる服装

講 師

北陸職業能力開発大学校 講師

ステップアップ

受講者の声

故障診断の進め方について、知識が深まった。

事業主の声

設備修理等の時間短縮になっている。